



平成 24 年 10 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社コロナ
代表者名 代表取締役社長 内田 力
(コード番号 5909 東証第一部)
問合せ先 常務取締役常務執行役員経理部・
広報室・コンカレント推進室担当兼
経理部長 及川 良文
(TEL. 0256-32-2111)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

記

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 24 年 5 月 15 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 25 年 3 月期 第 2 四半期累計期間連結業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成 24 年 5 月 15 日発表)	36,100	600	750	50	1 円 77 銭
今回修正予想(B)	34,960	430	630	△45	△1 円 59 銭
増減額(B-A)	△1,140	△170	△120	△95	—
増減率(%)	△3.2	△28.3	△16.0	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績	38,067	1,496	1,680	904	32.03

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績予想については、ルームエアコン、除湿機など空調・家電機器の販売は好調でしたが、電力供給への不安や電力会社の宣伝自粛の影響などからエコキュートの販売が苦戦し、売上、利益とも前回公表した予想を下回る見込みです。

第3四半期以降については、冬の節電意識が広がる中、石油暖房機器に対する節電商品・防災用品としての需要が依然として強いことから、家庭用の大型石油ファンヒーターなどを投入し新規ユーザーの獲得を図るとともに、増産等により商品供給力も強化します。また、エコキュートも新商品を投入し提案営業を強化します。以上により、下期での売上挽回を見込んでおり、通期の業績予想は変更いたしません。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上